

平成 24 年度 第 2 回支部研修会一概要

開催日：平成 25 年 3 月 17 日（日）14：00～17：00

場 所：関西大学千里山キャンパス第 4 学舎 3 号館 3201 号室

対象者：一般公開講座（日本防菌防黴学会協賛）

内 容：

I. 演題名 「健康食品の安全性と GMP」

演 者 長村 洋一 （鈴鹿医療科学大学 教授）

概 要

1. 講演前に、臨床検査技師と健康食品管理士の職域での活動について紹介
第 62 回日本医学検査学会（香川県）のスキルアップ研修会で「役立てよう健康食品管理士の力」をテーマに現場で働く検査技師の報告・討論会
2. 講演では、以下の項目に沿って講演があった
 - 1) GMP の歴史について
 - 2) 「健康食品」の世界における GMP の必要性について
 - 3) 日本における「健康食品」の GMP の流れ
 - 4) 「健康食品」GMP の現状と今後の問題について<<<まとめ>>>
 - 「健康食品」における世界の流れは、GMP の取得は必須である
 - 質の悪い GMP は取得しても意味が無い
 - 日本には、現在 2 つの GMP 認証システムが存在する
 - 国民の混乱を避ける為にも価格競争原理が働いて質の確保が出来なくなる事を避ける為にも、一本化が望ましい

<講演の中での参考情報>

*健康食品について

「健康食品」の法律上の定義はなく、広く健康の保持増進に資する食品として販売・利用されるもの全般を指していると考えられる

⇒「健康食品」の安全性確保に関する検討会報告書より（参照：当 HP の資料頁）

*GMP（Good manufacturing practice）：適正製造規範とは

- ・ 各製造工程における人為的誤りの防止
- ・ (1)以外の要因による製品汚染及び品質低下の防止
- ・ 製造工程を通じて一定の品質保証システムの確保

（品質が確かである物の供給がなされる社会を造る）

*二つの「健康食品」GMP 認証制度

JHFA 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

JIHFS 一般社団法人 日本健康食品規格協会



2. 演題名 「HACCPなどの食品の安全管理について」

演者 佐藤 徳重 (フードテクノエンジニアリング (株))

概要

講演では、配布資料(1)を用いて以下の項目に沿って講演があった

- 1) 食品産業の品質管理・安全管理の認識
- 2) 食品安全システム -HACCPについて-
- 3) 現在の食品安全の流れ
- 4) 食品産業の本当の「安心・安全」の獲得とは

<<<まとめ>>> 配布資料から

- HACCPを導入しても、運用していなければ、安全管理が必ずしもゼロリスクにはならない。
- 食品安全の課題は、「競争分野でない」としたいが、賞味期限の要求事項等で競争分野になっている。
- 「食のおいしさ」は、人間の楽しみのひとつである。しかしながら、喫食対象者や目的によっては、安全管理や品質管理と優先順位を確認する必要がある。(例; 健常者とハイリスク者など)



3. 演題名 「生活習慣病と血栓症」

演者 山下 勉 (神戸学院大学 准教授)

概要

講演では、配布資料(2)に沿って下記項目について紹介があった

- ・ $\omega-3$ 脂肪酸の動脈硬化性病変進展並びに血栓形成の影響について
- ・ ナットウキナーゼの血栓溶解への影響について

<<<まとめ>>> 配布資料から

- 血栓形成傾向および動脈硬化進展において、 $\omega-6/\omega-3$ 比の低下に依存した抑制効果が認められた。これは、 $n-3$ 系多価不飽和脂肪酸によるエイコサノイド生成低下が一因であると示唆された。
- 血栓形成傾向および動脈硬化進展抑制の側面から、 $\omega-6/\omega-3$ 比を考えると現在推奨されている4.0から1.43に近づける事が望ましいと考えられた。
- $\omega-6/\omega-3$ 比脂肪酸摂取が日常の食生活で可能になるような、食用油の開発が望まれる。
- 食事に添加した1%NKCP(ナットウキナーゼのこと)の14週間摂取によって、腸間膜細動脈に形成された血栓の溶解が促進した。その作用は $t\text{-PA}0.2\text{mg i.v.bolus/kg}$ に相当した。
- NKCPはPlasminogenのactivator活性は持たない事から、PAI-1を分解することによる線溶活性化が考えられた。
- これら実験結果は、NKCPは経口摂取により内因性の線溶を活性化させる作用を有し、血栓症の危険因子を低下させる作用を有する事を示している。長期投与における出血のリスクに対する評価がさらに必要であるが、NKCPのサプリメントとしての有用性は非常に高いと考えられた。

